

大学医学部・医科大学*1

尾 島 昭 次*2

1. 学校数

戦後、医学専門学校の医科大学への昇格により、戦前の18から46となっていた医学部・医科大学が、1970年から始まった一県一医大の構想により、1970年から10年間に80校となり、その後は変化なく現在に至っている(表1, 2^{1,2)}。

2. 医学部の設置形態・教育制度

大学数に変化はみられないが、この白書の対象期間内に医学部の設置形態ないしは機構に大きな変革が芽生えた。すなわち、京都大学に始まった大学院重点化大学の出現である。従来の学部機構を基盤として従的な存在であった大学院が、概算要求提出資格をもつ部局となり、学部と大学院の主従が入れ替わることとなったのである。日本の大学が国際的に生き残れる設備と機構の格段の充実のために、東京大学が検討した結果³⁾であるが、実施は京大が早かった。21世紀に向け旧7帝大がまず指向するであろう。大学院の発展のためには肯定されるが、卒前教育の視点から危惧の念をぬぐいきれない。従来においても研究志向であった大学が地下室的な学部を併存することで、卒前教育にも全力投球が可能かどうかという点である。私見として「大学院重点化大学」というよりも学部をもたない「大学院大学」となることが望まれる。いずれにせよ、そのような大学の教員が、研究業績主義により現行の大学に採用されるならば、卒前医学教育に適格かどうか、新世紀に問題

となるであろう。京都大学が1995年末に病気欠席1名を除く全50名の教授を、96年全助教授、97年全講師を対象に医学教育者のためのワークショップ⁴⁾を実施したことは、大学院重点化の学部教育への皺寄せを危惧しての対応策、学部教育も軽視しないという姿勢の現れであったと推測される。

対象期間中にみられた今1つの大きな動きは文部省に設けられた21世紀医学・医療懇談会の第1次報告「21世紀の命と健康を守る医療人の育成を目指して」⁵⁾に始まった一連の構想である。

- ① 米国のように他大学卒業を受験資格とする Medical School (上記大学院大学に相当) 構想
- ② 他学部卒業生を編入する学士入学制度
- ③ 大学外の病院医師を教育のために教授として併任する臨床教授制度などである。

②に関しては古くから大阪大学で、最近では東海大学において実施されており、利点と問題点がある。私見としては全国の大学が一斉に右へ習えで急いで実施することではなく、取り入れる場合でも入学定員の一部をそれにあて、6～10年の追跡調査の結果、率を高めるか中止するかを検討することが望ましい。2+4年の医学教育からほとんどの医科大学が6年一貫教育に転換しそれが定着した時期であり、英国は高校卒後5年であり、米国にも高校卒入学の医学校があるなど、教育制度も多様化の時代になることを考慮することが必要であると考えられる。

3. 入学定員・医学生

表1^{1,2)}にみられるように、医大新設と入学定員増とにより、入学定員は1965年の1,980からほぼ20年間に8,360と4倍強に急増した。しかし、最後の琉球大学医学部が設置されるや一転して削減が始まり、94年には7,735となった。しかし、そ

*1 School of Medicine, Medical College in Japan
キーワード：医学部、設置形態、教育制度、入学定員、医学生、教員、教員開発、学費

*2 Akitsugu OJIMA 岐阜大学名誉教授

表1. 設置区分別医学校数・入学定員の推移^{1,2)}

設置区分	1965	1970	'73	'75	'77	'79	1980	'81 ~84	'85	'86	'87	'88	'89	1990	'91	'92 ~93	'94	'97	
国立	学校数	24	25	28	34	36	39	42	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43
	入学定員	1,980	2,360	3,040	3,680	3,880	4,260	4,560	4,640	4,640	4,600	4,540	4,445	4,285	4,165	4,165	4,170	4,170	4,170
公立	学校数	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	入学定員	580	620	580	620	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	655*1
私立	学校数	13	16	26	28	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
	入学定員	1,000	1,400	2,580	2,820	2,940	3,040	3,040	3,040	3,040	3,040	3,040	3,020	2,995	2,975	2,955	2,915	2,905	2,905
計	学校数	46	50	62	70	72	76	79	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
	入学定員	3,560	4,380	6,200	7,120	7,480	7,960	8,260	8,360	8,340	8,300	8,240	8,125	7,940	7,800	7,780	7,745	7,735	7,730

*1: 奈良医大の5名減

表2. 大学医学部および医科大学の沿革と入学定員

A. 国立大学	設置・沿革	A. 国立大学	設置・沿革
北海道大学医学部 (100)←(120) '90	大8.4. 北海道帝国大学医学部 昭24.5. 北海道大学医学部	東京医科歯科大学 (80)	昭3.10. 東京高等歯科医学校 昭19.4. 東京医学歯学専門学校 昭21.8. 東京医科歯科大学
旭川医科大学 (100)←(120) '89	昭48.9.	新潟大学医学部 (100)←(120) '89	明43.4. 新潟医学専門学校 大11.4. 新潟医科大学 昭24.5. 新潟大学医学部
弘前大学医学部 (100)←(120) '89	昭19.4. 県立青森医学専門学校 昭23.2. 弘前医科大学 昭26.4. 弘前大学医学部	富山医科薬科大学 (95)←(100) '90	昭50.10.
東北大学医学部 (100)←(120) '89	文化14. 藩医学校 明13. 宮城医学校 明34.4. 仙台医学専門学校 大4.7. 東北帝国大学医科大学 大8.4. 東北帝国大学医学部 昭24.5. 東北大学医学部	金沢大学医学部 (100)←(120) '88	文久2.3. 種痘所 慶応3.6. 養生所 明3.2. 金沢医学館 明8.8. 石川県金沢病院医学所 明12.11. 金沢医学校 明20.8. 第四高等学校医学部 明27.7. 第四高等学校医学部 明34.4. 金沢医学専門学校 大12.4. 金沢医科大学 昭24.5. 金沢大学医学部 中学校 医学部
秋田大学医学部 (100)	昭45.4.	福井医科大学 (100)	昭53.10.
山形大学医学部 (100)←(120) '88	昭48.9.	山梨医科大学 (100)	昭53.10.
筑波大学医学専門学校 群 (100)	昭48.10.	信州大学医学部 (100)	昭19.3. 松本医学専門学校 昭23.2. 松本医科大学 昭24.5. 信州大学医学部
群馬大学医学部 (100)	昭18.3. 前橋医学専門学校 昭23.5. 前橋医科大学 昭24.5. 群馬大学医学部	岐阜大学医学部 (80)	昭18.12. 岐阜県立女子医学専門学校 昭22.6. 岐阜県立医科大学 昭25.4. 岐阜県立大学医学部 昭39.4. 岐阜大学医学部 昭49.6.
千葉大学医学部 (100)←(120) '87	明9.10. 公立千葉病院医教場 明20.9. 第一高等学校医学部 明27.7. 第一高等学校医学部 明34.4. 千葉医学専門学校 大12.5. 千葉医科大学 昭24.5. 千葉大学医学部	浜松医科大学 (100)	明4. 仮医学校 大9.6. 愛知医科大学 昭6.4. 名古屋医科大学
東京大学医学部 (100)	安政5. 種痘所 明2.12. 大学東校 明10.4. 東京医学校 明19.3. 東京帝国大学医科大学 昭24.5. 東京大学医学部	名古屋大学医学部 (100)	

表2. つづき

A. 国立大学	設置・沿革	A. 国立大学	設置・沿革
三重大学医学部 (100)	昭14. 4. 名古屋帝国大学医学部 昭24. 5. 名古屋大学医学部 昭18. 12. 三重県立医学専門学校 昭23. 2. 三重県立医科大学 昭47. 5. 三重大学医学部 昭49. 10.	香川医科大学 (95)←(100) '90 愛媛大学医学部 (95)←(100) '90 高知医科大学 (95)←(100) '90 九州大学医学部 (100)←(120) '89 佐賀医科大学 (95)→(100) '90	昭53. 10. 昭48. 9. 昭51. 10.
滋賀医科大学 (100)	明32. 7. 京都帝国大学医科大学 昭24. 5. 京都大学医学部	九州大学医学部 (100)←(120) '89 佐賀医科大学 (95)→(100) '90	明36. 3. 京都帝国大学福岡医科大学 明44. 4. 九州帝国大学医科大学 大8. 2. 九州帝国大学医学部 昭24. 5. 九州大学医学部 昭51. 10.
京都大学医学部 (100)←(120) '90	明2. 11. 大阪医学校(政府直轄) 明3. 2. 大阪府医学校 明4. 7. 大阪医学校(文部省) 明6. 2. 大阪府立病院教授局 明13. 3. 府立大阪医学校 明21. 1. 大阪医学校 明34. 6. 大阪府立医学校 明36. 10. 大阪府立高等医学校 大4. 10. 府立大阪医科大学 昭6. 4. 大阪帝国大学医学部 昭24. 5. 大阪大学医学部	長崎大学医学部 (100)←(120) '86 熊本大学医学部 (100)←(120) '88	安政4. 医学伝習所 明4. 11. 文部省長崎医学校 明20. 8. 第五高等学校医学部 明27. 9. 第五高等学校医学部 大12. 3. 長崎医科大学 昭24. 5. 長崎大学医学部 宝暦6. 医学寮再春館 明4. 7. 県立医学校 明37. 1. 私立熊本医学専門学校 大10. 4. 熊本県立医学専門学校 大11. 5. 熊本県立医科大学 昭4. 5. 熊本医科大学 昭24. 5. 熊本大学医学部 昭51. 10.
大阪大学医学部 (100+20) ↓'90 (90+10)	昭16. 1. 兵庫県立医学専門学校 昭21. 4. 兵庫県立医科大学 昭26. 3. 県立神戸医科大学 昭39. 4. 神戸大学医学部 昭20. 3. 米子医学専門学校 昭23. 2. 米子医科大学 昭24. 5. 鳥取大学医学部 昭50. 10.	大分医科大学 (95)←(100) '90 宮崎医科大学 (100) 鹿児島大学医学部 (100)←(120) '87 琉球大学医学部 (100)	昭49. 6. 昭17. 県立鹿児島医学専門学校 昭24. 3. 県立鹿児島医科大学 昭30. 7. 鹿児島大学医学部 昭54. 10.
神戸大学医学部 (100)←(120) '89	明3. 4. 岡山藩医学校 明5. 1. 医学所 明13. 9. 岡山県医学校 明21. 4. 第三高等学校医学部 明29. 6. 第三高等学校医学部 明34. 4. 岡山医学専門学校 大11. 4. 岡山医科大学 昭24. 5. 岡山大学医学部	昭19. 4. 山口県立医学専門学校 昭22. 6. 山口県立医科大学 昭39. 4. 山口大学医学部 昭20. 4. 徳島医学専門学校 昭23. 2. 徳島医科大学 昭24. 5. 徳島大学医学部	
鳥取大学医学部 (80)←(100)←(120) '90 '87	明20. 3. 広島県立医学専門学校 明23. 3. 広島県立医科大学 明28. 8. 広島大学医学部		
島根医科大学 (95)←(100) '90	昭19. 4. 山口県立医学専門学校 昭22. 6. 山口県立医科大学 昭39. 4. 山口大学医学部		
岡山大学医学部 (100)←(120) '89	昭20. 4. 徳島医学専門学校 昭23. 2. 徳島医科大学 昭24. 5. 徳島大学医学部		
広島大学医学部 (100)←(120) '89			
山口大学医学部 (100)←(120) '88			
徳島大学医学部 (95)←(100)←(120) '90 '86			
		入学定員数 計 4,100('94~'97変化なし)	

表2. つづき

B. 公立大学	設置・沿革	B. 公立大学	設置・沿革
札幌医科大学 (100)	昭20. 4. 北海道女子医学専門学校 昭25. 2. 札幌医科大学	大阪市立大学医学部 (80)	大10. 10. 京都府立医科大学 昭19. 2. 大阪市立医学専門学校 昭23. 4. 大阪市立医科大学 昭30. 2. 大阪市立大学医学部
福島県立医科大学 (80)	昭19. 1. 福島県立女子医学専門学校 昭22. 6. 福島県立医科大学	奈良県立医科大学 (95)←(100)	昭20. 3. 奈良県立医学専門学校 昭23. 2. 奈良県立医科大学
横浜市立大学医学部 (60)	昭19. 4. 横浜市立医学専門学校 昭24. 2. 横浜医科大学 昭27. 2. 横浜市立大学医学部	和歌山県立医科大学 (60)	昭20. 4. 和歌山県立医学専門学校 昭23. 2. 和歌山県立医科大学
名古屋市立大学医学部 (80)	昭18. 4. 名古屋女子高等医学専門学校 昭22. 6. 名古屋女子医科大学 昭27. 2. 名古屋市立大学医学部	入学定員数 計 655 ('94~'97に5減)	
京都府立医科大学 (100)	明5. 11. 仮療養所 明15. 11. 医学校 明36. 6. 京都府立医学専門学校		
C. 私立大学	設置・沿革	C. 私立大学	設置・沿革
岩手医科大学 (80)	明3. 2. 岩手医学専門学校 昭22. 6. 岩手医科大学	東京女子医科大学 (100)	明33. 12. 東京女学校 明45. 3. 東京女子医学専門学校 昭22. 6. 東京女子医科大学
自治医科大学 (100)	昭47. 2.	東邦大学医学部 (100)	大4. 3. 帝国女子医学専門学校 昭5. 12. 帝国女子医学薬学専門学校 昭24. 2. 東邦大学医学部
獨協医科大学 (100)	昭47. 7.	日本大学医学部 (110)←(120) '90	大14. 4. 日本大学専門部医学科 昭17. 4. 日本大学医学部
埼玉医科大学 (100)	昭47. 2.	日本医科大学 (100)	明37. 4. 日本医学校 明45. 7. 日本医学専門学校 大15. 2. 日本医科大学
北里大学医学部 (100)←(110)←(120) '94 '90	昭45. 3.	聖マリアンナ医科大学 (100)	昭46. 1. 東洋医科大学 昭46. 8. 聖マリアンナ医科大学
杏林大学医学部 (90)←(100) '88	昭45. 3.	金沢医科大学 (100)	昭47. 3.
慶応義塾大学医学部 (100)	大5. 12. 慶応義塾大学医学科 大9. 2. 慶応義塾大学医学部	愛知医科大学 (100)	昭46. 12.
順天堂大学医学部 (90)	昭18. 12. 順天堂医学専門学校 昭21. 5. 順天堂医科大学 昭26. 3. 順天堂大学医学部	藤田学園保健衛生大学医学部(100)	昭46. 11. 名古屋保健衛生大学医学部 昭59. 6. 藤田学園保健衛生大学医学部
昭和大学医学部 (120)	昭3. 4. 昭和医学専門学校 昭21. 4. 昭和医科大学 昭27. 2. 昭和大学医学部	大阪医科大学 (100)	昭2. 2. 大阪高等医学専門学校 昭21. 3. 大阪医科大学
帝京大学医学部 (100)←(120) '89	昭46. 3.	関西医科大学 (100)	昭3. 6. 大阪女子高等医学専門学校 昭24. 3. 大阪女子医科大学 昭29. 12. 関西医科大学 昭49. 1.
東海大学医学部 (100)←(110) '88	昭49. 1.	近畿大学医学部 (95)←(100) '89	
東京医科大学 (120)	大7. 4. 東京医学専門学校 昭22. 2. 東京医科大学	兵庫医科大学 (100)	昭46. 11.
東京慈恵会医科大学 (100)←(120) '92	明24. 9. 東京慈恵医院医学専門学校 明41. 東京慈恵会医院医学専門学校 大10. 10. 東京慈恵会医科大学		

表2. つづき

C. 私立大学	設置・沿革	C. 私立大学	設置・沿革
川崎医科大学 (100)←(120) '91	昭45. 3.	久留米大学医学部 (100)←(120) '92	昭3. 2. 九州医学専門学校 昭18. 2. 九州高等医学専門学校 昭21. 3. 久留米医科大学 昭25. 2. 久留米大学医学部
産業医科大学 (100)	昭52. 12.	入学定員数 計 2,905 ('94~'97に変化なし)	
福岡大学医学部 (100)	昭47. 1.	総 計 7,665→7,660	

1. () 内は入学定員。(削減入学定員)←(削減前の入学定員)
西暦年
2. 設置・沿革は前回白書¹⁾を, 入学定員はそれに加え全国大学一覧(平成9年度)²⁾を参照とした。
3. 総計7,660が表1の入学定員7,730より70少ないのは防衛医科大学校が含まれていないためである。

表3. 教員数と学生数^{1,6)}

年 度	1977	'79	'83	'85	'87	'89	'91	'93	'95
A. 教員数	7,756	8,347	9,452	9,870	10,320	10,603	11,213	11,575	12,499
B. 学生数	28,506	31,862	35,487	35,657	34,641	34,941	34,577	33,730	32,749
B/A	3.7	3.8	3.8	3.6	3.4	3.3	3.1	2.9	2.6

注1. 教員数は付属施設を除く, 教授, 助教授, 講師。
注2. 学生数は専門の4年間を対象とした。

表4. 米国医学校における教員数と学生数^{1,7)}

年 度	1976 ~77	78~79	82~83	'85~ '86	'87~ '88	'89~ '90	'91~ '92	'93~ '94	'94~ '95	'95~ '96
A. 教員数	41,394	46,598	55,527	61,372	66,798	72,320	80,086	90,975	90,016	91,451
B. 学生数	57,276	62,754	66,886	66,604	65,742	65,081	65,539	66,453	67,030	66,906
B/A	1.4	1.3	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.74	0.73

注: 教員数は常勤の教授, 準教授, 助教授, 講師ならびにその他。
講師ならびにその他が前3者の合計1割弱で, その他を含んでも大勢に影響はない。
93~94と94~95の間に数字の継続性の断絶はJAMAの原データに認められ, 原因は不明である。

の値は10%削減目標より低い7.5%減に留まった。この白書の対象期間は, 奈良県立医大が100から95に減じたほかには変化がなく, 5減の7,730で, 横ばいといえる。表2は80医科大学の個々の沿革と入学定員の変化を示している。少子化現象の面から十分な応募者を得ることが次第に困難となるであろう。

入学者中女性の比率は1995年の全国平均で33%⁶⁾である。米国(1995~96の統計⁷⁾)では41.8%でそれに比べるとやや低い率ではあるが, 今後も増加するであろう。

4. 教 員

教員数は付属施設を除き, 医学教育に関与する

専任の教授・助教授・講師の数の推移(1977~95)を学生数とともに表3^{1,6)}に, また, 比較のために米国の対応する数を表4^{1,7)}に示した。教員数は対象期間に924名増加し12,499名となった。学生数は過去の数値との比較の関係で医学部3~6年次を対象とした。この期間に981名減少し, 32,749名となった。その結果, 学生数:教員数は2.9から2.6を呈し, 10年前の3.6に比較し, 教師1人あたりの学生数が1人減ったことを意味する。教員の数不足がつねに問題視されているので, このデータは評価に値するが, 表4^{1,7)}の米国における値が0.7と1を割っている(教員数のほうが学生数を上回っている)現状に比べ, まだまだ道遠しの感である。

表5. 国立大学学費 (単位：万円)

年 度	検定料	入学科(a)	授業料(b)	初年度学費(a+b)
1985	1.0	12	25.2	37.2
86	1.1	15	25.2	40.2
87	1.1	15	30.0	45.0
88	1.2	18	30.0	48.0
89	1.2	18	前期 33.6 後期 33.96	51.6 51.96
90	1.3	20.6	33.96	54.56
91	1.3	20.6	37.56	58.16
92	1.4	23	37.56	60.56
93	1.4	23	41.16	64.16
94	1.5	26	41.16	67.16
95	1.5	26	44.76	70.76
96	1.6	27	44.76	71.76
97	1.6	27	46.92	73.92
98	1.7	27.5	46.92	74.42

教員の教育能力の改善 (faculty development) の努力が対象期間中に全国的に高まってきたことを、数の増加とともに指摘しておきたい。すなわち、1973年にWHO主催のシドニーにおける医学教育者のためのワークショップが、翌74年から富士山麓で開始(大学・病院から各20名、年1回)され、それに呼応して、大学や病院において開催される機関別ワークショップ⁴⁾の回数が急速に増加し、開催実績のある大学が全80校の55%(1996年7月)⁴⁾に達した。上記のように旧帝大にも波及し、98年当初で65%となった。さらに、1996年度からは臨床研修指定病院(含む大学付属病院)の研修指導医のための臨床研修開発ワークショップ(50名を対象に年3回)が開始され、卒前、卒後のfaculty developmentを目的とするワークショップの開催が21世紀にかけますます盛んになることが期待されている。

5. 学 費

国立大学学費の年次推移は表5のようである。対象年間に検定料は2,000円、入学科は1.5万円、授業料は5.16万円値上がりし、それぞれ1.7, 27.5, 46.95万円となった。初年度学費はそれらの合計で、前回白書で10年間に倍増したのに比べ、

今回は約50%の増に留まっている。国全体の経済の鈍化によるものであろう。

公立大学の学費は表6のようで、授業料は国立大学に準拠しているが、入学金に関しては設置の府、県、市在住者と非在住者間に格差をつけている大学が多く、とくに3県立医大では後者は前者の約2倍である。

私立大学の検定料ならびに納入金の1994, 1996, 1998年度額を私立医科大学協会の資料に基づき、戦前立と新設に区分して表7～9に示した。

検定料は5万円前後で4年前に比し、戦前立2.8%増の5.4万円、新設1.1%増の4.6万円で、それらの値は予想に反し戦前立のほうがやや高値を呈した。

初年度納入金は逆に新設が戦前立の13.4%高く960万円に近かった。4年間の値上がり率は、両者の平均で、0.5%(903.1万から907.9万)でわずかであった。私学にみられる特徴は、国公立大学の74万に比し、平均で11～13倍と高い点と大学間格差が戦前立間ならびに新設間、いずれにおいても著しい点である。初年度納入金の少ない大学として、戦前立では慶應(330.4万円)、昭和(430)、日本医大(631)、慈恵(750)、新設では産業(300)、自治(390)、藤田(800)である。その

表 6. 公立大学学費 (単位：万円)

大学名		1990	1994	1997	内 訳	
					入学金	授業料
札幌医大		51.6	67.16	73.92	27.00	46.92
福島県立医大	県内	54.56	93.5	73.92	27.00	46.92
	県外	116.36	150.5	129.92	83.00	
横浜市立大	市内	42.6	75.86	73.92	27.00	46.92
	市外	51.6	87.36	129.92	83.00	
名古屋市立大		53.6	79.68	71.76	27.00	44.76
京都府立医大	府内	51.6	64.16	71.76	27.00	44.76
	府外	65.1	81.16	91.76	47.00	
大阪市立大	市内	45.6	66.8	67.92	21.00	46.92
	市外	57.6	118.8	79.92	33.00	
奈良県立医大	県内	57.2	66.8	73.92	27.00	46.92
	県外	107.2	118.8	125.92	79.00	
和歌山県立医大	県内	57.2	66.8	71.76	27.00	44.76
	県外	107.2	118.8	118.76	74.00	

注：入学検定料は国立大学と同額で一律1.6万円である。

表 7. 私立医科大学入学検定料 (万円)

設立 (数)	1994年度	1996	1998
戦前立 (13)	4.9 (4～6)	5.2 (4～6)	5.4 (5～6)
新 設 (16)	4.2 (3～5)	4.5 (3～5)	4.6 (3.5～5)
計 (29)	4.5	4.8	5.0

表 8. 私立医科大学初年度納入金 (万円)

設立 (数)	1994年度	1996	1998
戦前立 (13)	872.0 (307～1250)	898.1 (324.4～1343)	845.5 (330.4～1199)
新 設 (16)	928.3 (300～1207.6)	945.0 (300～1209.7)	958.7 (300～1219.7)
計 (29)	903.1	924.0	907.9

表 9. 私立医科大学 6 年間納入金 (万円)

設立 (数)	1994年度	1996	1998
戦前立 (13)	2575.0(1500～3260)	2715.8(1600～3230)	2796.6(1812.4～3310)
新 設 (16)	3234.4(1400～4222.4)	3324.7(1400～4184.6)	3408.3(1400～4184.6)
計 (29)	2938.8	3051.7	3134.1

ほかは1000万前後が多く、高い大学ではほぼ1200万円が戦前立で1校(東女)、1200万円を越すのが新設に3校(帝京、北里、金沢)みられる。

6年間納入金(表9)はこの4年間に戦前立8.6%、新設5.3%、合計6.6%増で、平均3134万円(最低1400～最高4184)となった。

謝辞：学費に関する詳細な情報をご提供くださった私立医科大学協会高橋事務局長、大阪市立大学医学部第3内科荒川助教授ならびに岐阜大学農学部恩田学務係長に感謝します。

文 献

- 1) 尾島昭次：大学医学部・医科大学，医学教育白書 1994 年版（'90～'94），日本医学教育学会編，篠原出版，東京，1995，6-15
- 2) 文部省高等教育局大学課監修：全国大学一覧（平成 9 年度）文教協会，東京，1997，15-384
- 3) 塩野 宏：大学院重点大学構想とその実現，東京大学現状と課題 1 1990-1991，東京大学出版会，東京，1992，39-46
- 4) 尾島昭次：医学教育者のためのワークショップ，大学と学生 1996，376：22-23
- 5) 21 世紀医学・医療懇談会：21 世紀の命と健康を守る医療人の育成を目指して（第 1 次報告），1996
- 6) 全国医学部長病院長会議編：医学教育カリキュラムの現状 平成 7 年度（1995），1996
- 7) 堀 原一訳（Barzansky, B. 他著）：米国大学医学部における教育プログラム，1996～1997，JAMA〈日本語版〉1998，19：91-97

*

*

*